



やっぱり力士は 大きいな

～大相撲三保ヶ関部屋
ふれあい水口合宿～

三保ヶ関部屋の力士たちが今年も甲賀市にやってきました。このふれあい水口合宿は今年で3年目、水口町観光協会が力士と市民との交流を通して大相撲の魅力をより多くの方々に知ってもらおうと始まりました。

合宿中は綾野小学校の相撲場での朝稽古、また市内の小学校との交流や病院・福祉施設への訪問などを行いました。

綾野小学校では児童たちとの取り組みを行い、大きな力士とぶつかり合う音が相撲場に響いていました。

取り組みを終えた児童たちからは「力士は思った以上に大きかった。」という声があちらこちらで聞こえました。



▲ はっけよい!



▲ もう少しだ、押せ! 押せ!

KONAN忍にんスポーツクラブでは、甲南B&G海洋センターのプールで、小学生たち43名のスクール生がカヌー体験と着衣水泳に、興味をもって活動しました。参加した子どもたちは「カヌーは初めて乗りました。なかなか思うように進まなくて難しかったけど、すごく楽しかったです。またやりたいな。」「服を着てプールに入つて泳ぎにくかったです。すごく重く感じました。」との声が聞かれました。

新しいことにチャレンジし、経験することで、子どもたちの心や体は豊かでたくましくなります。「来年度はぜひ琵琶湖で体験させたいと考えています。」と忍にんスポーツクラブの松本良昭さんが、語っておられました。



▲ うまく泳げるかな?

▲ 初めてのカヌー体験



忍にんスポーツクラブ

仲間のびのびだ!

第2回フレンドリースポーツスクール
テーマ「夏」／寄稿者●まちかど特派員上西定雄(甲南町)